



2026 年 10 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社網屋
代表者名 代表取締役社長 石田 晃太
(コード：4258 東証グロース)
問合せ先 執行役員 経営企画部部長 宮田 昌紀
(TEL. 03-6822-9999)

2026 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 2 月 12 日に公表いたしました 2026 年 12 月期の通期連結業績予想（以下「前回発表予想」）を上方修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,002	百万円 1,200	百万円 1,188	百万円 850	円 銭 101.75
今回修正予想（B）	7,850	1,470	1,444	1,003	121.69
増 減 額（B－A）	848	270	256	153	—
増 減 率（%）	12.1%	22.5%	21.5%	18.0%	—
（参考）前期実績 （2025 年 12 月期）	5,936	1,051	1,048	751	90.84

2. 修正の理由

昨今、増加の一途を辿る、ランサムウェア等のサイバー攻撃による被害に対応するためのセキュリティ製品への需要、また被害を受けた企業からの復旧支援の需要の高まりにより、当社のデータセキュリティ事業およびネットワークセキュリティ事業がいずれも順調に推移し、売上高、営業利益ともに増加し、さらに営業利益率は当初想定を上回る見込みです。これにより、データセキュリティ事業の売上高が 200 百万円、ネットワークセキュリティ事業の売上高が 220 百万円増加し、両事業を合わせた営業利益は 270 百万円増加する見込みです。

また、2026 年 5 月 13 日に公表いたしました「株式会社アンペール株式の取得（子会社化）及び新たな事業開始に関するお知らせ」のとおり、連結子会社となった株式会社アンペールの損益計算書を第 4 四半期連結会計期間より連結することに伴い、売上高（428 百万円）が増加する見込みです。

その結果、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益のいずれも前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、通期連結業績予想を上方修正するものです。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後、様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上